

春の全国交通安全運動

運動の期間: 令和7年4月6日(日)～15日(火)



注目!!

広報

○ 運動の重点

- ・ こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- ・ 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- ・ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底

○安全運転を心掛けましょう。



春の行楽期における水難事故と山岳遭難の防止

○海や川、山でのレジャーを安全に楽しむために

和歌山県内では、昨年4月～6月中に水の事故が11件発生、令和6年中には山での遭難が12件発生しました。

安全に楽しむために下記の内容等に気をつけましょう。

- ・ すべりやすい足場に注意する。
- ・ 子供から目を離さない。
- ・ 自分の体力を過信しない。
- ・ 必要な装備や食料等を確実に携行する。

登山アプリ「コンパス」へのアクセスはこのQRコードから→



W-P-P



編集発行
有田湯浅警察署
TEL
64-0110
作成者
箕島駅前交番

～アダルトビデオ出演被害に関する問題～

警察では、このような案件について24時間相談を受け付けており、対応を強化しているところです。

アダルトビデオへの出演を強要される等のトラブルに巻き込まれて悩んでいるのであれば、すぐに下記相談窓口まで連絡を下さい。

アダルトビデオ出演被害の相談は

#9110(警察相談専用電話)

又は、最寄りの警察署・交番まで

※ 警察署では24時間相談を受け付けています。プライバシーは守られます。



SNSを通じて子どもたちが性被害等に遭っています

SNS上では同性を装ったり、優しい言葉をかけて助けるふりをする等、あの手この手を使って子どもを安心させ信頼を得ようとしています。

SNS上で知り合った人を安易に信用することなく正しく利用しましょう。



オンラインカジノは違法です!



オンラインカジノは、海外では合法であっても、日本国内から接続して賭博を行うことは犯罪です。

県内においても、オンラインカジノを利用した賭客が賭博罪で検挙されています。賭博は絶対にやめましょう。

和歌山県警察採用試験に関するお知らせ

警察官A(男性、女性)の試験受付期間は3月3日～4月11日まで、第一次試験は5月10日となっています。

その他採用試験の詳細は、和歌山県警察ホームページ等を御覧ください。

春の全国交通安全運動

広報

うたせ

作成者
有田湯浅警察署
辰ヶ浜
警察官駐在所
竹田 博紀
Tel 64-0110

特殊詐欺
被害防止専用
フリーダイヤル
「ちょっと確認電話」
0120-508-878
これは わなや



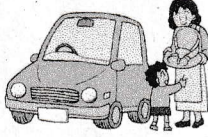
運動期間…令和 7 年 4 月 6 日～15 日

○横断歩道を渡る際は、運転者に対して横断する意思を明確に伝え、安全を確認してから横断しましょう。
また、停止した車両の運転者に会釈をするなど、感謝の気持ちを伝えましょう。

横断歩道は歩行者優先です。横断歩道に近づけば減速し、横断しようとする歩行者がいなければ、必ず一時停止しましょう。

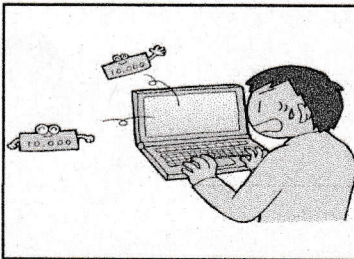
○シートベルトやチャイルドシートは正しく着用しましょう。
6 歳以上でも、体格等によりシートベルトを適切に着用させることができない場合には、チャイルドシートを活用しましょう。

○自転車事故で亡くなった方の多くは頭部に致命傷を負っています。自分の命を守るためにも、自転車に乗るときは、ヘルメットを着用しましょう。



会句俳串業

オンラインカジノは違法!
オンラインカジノは、海外の事業者が合法的に運営しているものであれば、日本国内で利用しても犯罪にならないグレーゾーンなどと考えられていますか?
海外で合法的に運営されているオンラインカジノであっても、日本国内から接続して賭博を行うことは犯罪です。
和歌山県内においても、実際にオンラインカジノを利用した賭客が賭博罪で検挙されています。
絶対にはやめましょう。



- 世界壊すゆすり外交底冷へす 梅本 哲夫
- 小宇宙六花見初めし白馬にて 嶋田 まゆみ
- 朝寝坊目ざめし飛び込む雪化粧 青山 禮子
- 平台の本の春めく表紙かな 森山 千代
- 節分や高値鰯を軽く噛む 萬谷 明憲
- 朝刊を取りに出て見る月明かり 梅本 明宏

水の事故に注意!

その人は本当に信用できますか?

水辺のレジャーは楽しいひと時となりますが、一方で、毎年多くの「水の事故」が起きていることを忘れてはいけません。
「水の事故」から命を守るため、事前には気象状況を確認し、悪天候時は無理をしない。
・飲酒時や体調不良時には海や川に近づかない。
・ライフジャケットを着用する。
・すべりやすい足場に注意する。
・子供から目を離さない。
を守りましょう。



SNSを通じて子どもたちが被害等に遭っています。犯罪者は、SNS上で同姓を装ったり、優しい言葉をかけて子どもを安心させ信頼を得ようとしてきます。SNSは、便利で日常生活の一部のように身近なものではありませんが、SNS上で知り合った人を安易に信用することなく正しく利用しましょう。
○家族で考えるスマホのルール
・個人を特定される情報は書き込まない
・知らない人とメッセージ等の交換をしない
・他人のID、パスワードを勝手に使わない
・下着姿や裸の写真を撮らない、撮らせない
・困ったことがあれば、必ず保護者に相談する
・利用料金や利用時間を決める
・ルールを守れなかった時のルールを決める

